

「アジア獣医師会連合（FAVA）日本事務所」の設置を NHK と KBC で報道 !!

【NHK】

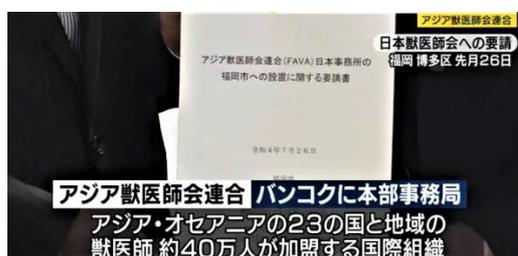
アジア獣医師会連合事務所 福岡市に設置が決定



人と動物の健康を一体的に考える「ワンヘルス」を推進するため、福岡県などが誘致していた **アジア獣医師会連合の日本事務所の福岡市への設置が決まりました。**

アジア獣医師会連合はアジア・オセアニアの23の国と地域の獣医師およそ40万人が加盟する国際組織で、タイのバンコクに本部事務局があります。

先月、県や福岡市、九州経済連合会など8者は日本での拠点になる事務所を福岡市に設置するよう、日本獣医師会の藏内会長に要請していました。



こうした中、県によりますと、**今月6日に開かれたアジア獣医師会連合の執行部会で福岡市への設置が提案され、交通の利便性や大規模な国際会議ができる環境などが評価され、全員一致で承認された**ということです。

ことし11月にはアジア獣医師会連合の大規模な大会が初めて福岡市で開かれる予定で、県は、今後事務所を設置する候補になる場所の選定を進めることにしています。

県は事務所や日本獣医師会などと連携し、ワンヘルスの推進やアジアの感染症対策を強化したい考えです。

服部知事は今日の記者会見で「**事務所の設置が国内外からの関係人口の増加や、福岡の国際的な存在感の強化につながるものと期待している**」と述べました。

【KBC】

福岡県「ワンヘルス」推進に向け取り組み加速

福岡県の服部知事は、人・動物・環境を一体的に守る「ワンヘルス」を推進するため、ポータルサイトの開設や事業者の認証制度など新たな取り組みを発表しました。

「ワンヘルス」は新型コロナウイルスなどの感染症や環境破壊などから、人と動物の健康、そして環境の健全性を一体的に守るという理念です。



福岡県は、この「ワンヘルス」を推進するため、ポータルサイトの開設や、県内の事業者が「ワンヘルス」に関する活動を行う場合に認証する制度の募集を10日、スタートしました。

また、誘致を進めていた国際組織「アジア獣医師会連合」の日本事務所について、福岡市への設置が決まったことも発表しました。



国際組織の事務所が県内に設置されるのは、国連ハビタット以来、25年ぶりということです。

2022年8月11日

福岡ワンヘルス協議会・事務局